



保育の方法・内容	表現	言葉、絵、造形、音など、子どもが最も得意な方法で、見たもの感じたものを表現することを大切にしている		○			
		自由に表現できる環境作りを心がけている		○			
		道具の正しい使い方を、一人ひとり丁寧に教えたり、見守ったりしている		○			
	乳児保育	授乳は、一人ひとりに丁寧にやっている	○				
		離乳食については、一人ひとりに丁寧にやっている	○				
		おむつ交換をする際は、乳児の気持ちを考慮し対応している		○			
		寝かせる際は、一人ひとりが安心できる環境作りを心がけている		○			
		乳児の発達段階を理解し、個々の成長や場面場面での適切な対応に努めている		○			
		一人ひとりを細かに把握し、丁寧に対応している	○				
	長時間保育	長時間(延長)保育のために、家庭的な雰囲気を作ることに配慮している		○			
		子どものその日の様子を職員間で伝達し、連絡帳等の内容を検討しながら確実に保護者に伝わるようにしている	○				
		子どもの不安な心に寄り添い安心して待てるよう意識している	○				
子どもの人権	子どもの人権への配慮や、互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている	○					
	性差へ先入観による固定的な対応をしないよう配慮している		○				
発達援助の基本	指導計画の作成	指導計画を作成する際、園の理念や保育過程等を基にしている	○				
		指導計画を作成する際、個別の対応について配慮している	○				
		指導計画を子どもの発達の姿、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成に生かしている	○				
		指導計画のねらいや内容を保護者にわかるように説明できる	○				
	個人記録の作成など	現在、担当している子どもの個人記録を作成している	○				
子どもの個人記録に基づく情報を、その子どもに関わる他の職員と共有している		○					
職員会議などで、積極的に発言している				○			

健康管理・食事	登園時や保育中の子どもの体調の変化に気づき、すぐに対応できるよう努めている		○		
	健康診断の結果を保護者・職員間で共有している		○		
	身体測定や健康診断の結果を、日常の保育に生かすよう努めている		○		
	感染症が発症した際、マニュアルに基づいて対応している		○		
	その日の喫食状況(哺乳量)を保護者に伝えている	○			
	一人ひとりの子どもの状態に応じた対応をしている	○			
	子どもが落ち着いて食事を楽しめるよう工夫している	○			
	食事に興味を持てるよう配慮している		○		
保育環境	子どもが心地よく過ごすことができるよう、採光や換気、温度や湿度に配慮している		○		
	手洗い場での事故や怪我がないように配慮している		○		
	衛生面に配慮している		○		
	子どもが安心できる環境作りを心がけている		○		
	子どもが満足して遊べる環境の工夫をしている		○		
子育て支援	保護者との関わりを積極的に持てるよう意識している	○			
	虐待について速やかに対応できるよう努めている		○		
	地域への取り組みに積極的に参加している			○	
地域関係の住民等との連携	園がその役割を果たすために必要な、地域の関係機関のはたらきについて知っている		○		
	園の周辺の住民と良好な関係を築けるよう、日常的に雰囲気作りを心がけている		○		
	中高生等の保育体験やボランティアを受け入れる際には、その意義や方針を理解・確認している				○
	実習生を受け入れるときには、意義や方針を理解し指導的立場にあることを意識している				○

運営管理	園の保育理念や基本方針を理解し、日々の保育活動に生かしている		○		
	保護者に、園の保育理念や基本方針を理解してもらうよう努めている		○		
	保育に関わる様々な知識や技能の向上に努めている		○		
	自らの保育実践を振り返り、改善や活性化、専門性の向上に努めている		○		
	園長や主任、同僚との間で良好な関係を築いている		○		
	個人情報保護の観点から、常に対応している		○		
	カウンセリングマインドの視点に立ち、常に保護者対応をしている			○	
	事故や災害が生じた際にきちんと対処できる		○		
	何事にも責任を持って行っている	○			
	保護者や地域の方々の願望やニーズをも先読みしてこたえる心をもっている		○		